

主な用語の説明

クレーン強度定格総荷重

クレーン本体の強度と作業半径に基づいた吊上げ性能です。フックなど吊具の質量も含んだ数値で表しています。

空車時定格総荷重

トラックの荷台に積荷がない状態（空車時）での安定度と作業半径に基づいた吊上げ性能です。フックなど吊具の質量も含んだ数値で表しています。

最大クレーン容量

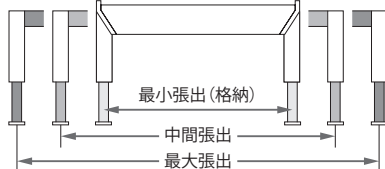
クレーンの最大性能で、吊上げ荷重を何mの作業半径まで吊れるかを表しています。例えば、「2.93t × 4.1m」とは、吊上げ荷重「2.93t」を「4.1m」の作業半径まで吊れることを表しています。

作業半径によって変化する性能

クレーンは、作業半径が大きくなるにしたがって、ブームの強度や安定度が低下するため、吊上げ性能も低下します。ブームの「伸」や「伏」操作を行う時は、作業半径が大きくなるので十分に注意してください。

アウトリガ張出幅によって変化する性能

クレーンの安定度は、アウトリガ張出幅によって変わります。張出幅が狭いほど安定度は低下するため、吊上げ性能も低下しますので、通常は、最大張出で作業してください。中間張出時は最小張出時の性能で作業してください。

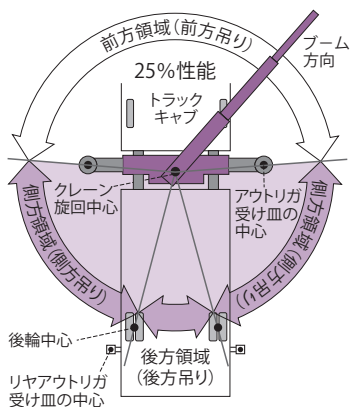


作業領域によって異なる性能

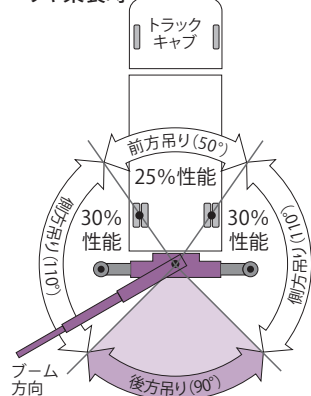
「前方吊り」とは、クレーン旋回中心と両方のアウトリガ受け皿の中心とを結ぶ線より、トラックキャブ側でのクレーン作業をいい、定格総荷重表に記載されている数値の25%以下で作業を行ってください。

「後方吊り」とは、クレーン旋回中心と両方の後輪中心とを結ぶ線の内側になります。但し、リヤアウトリガを使用した場合は、クレーン旋回中心と両方のリヤアウトリガ受け皿の中心とを結ぶ線の内側になります。リヤ架装の場合は、キャブバック架装に比べ、側方吊りの性能が大きく変わりますのでご注意ください。

キャブバック架装時



リヤ架装時

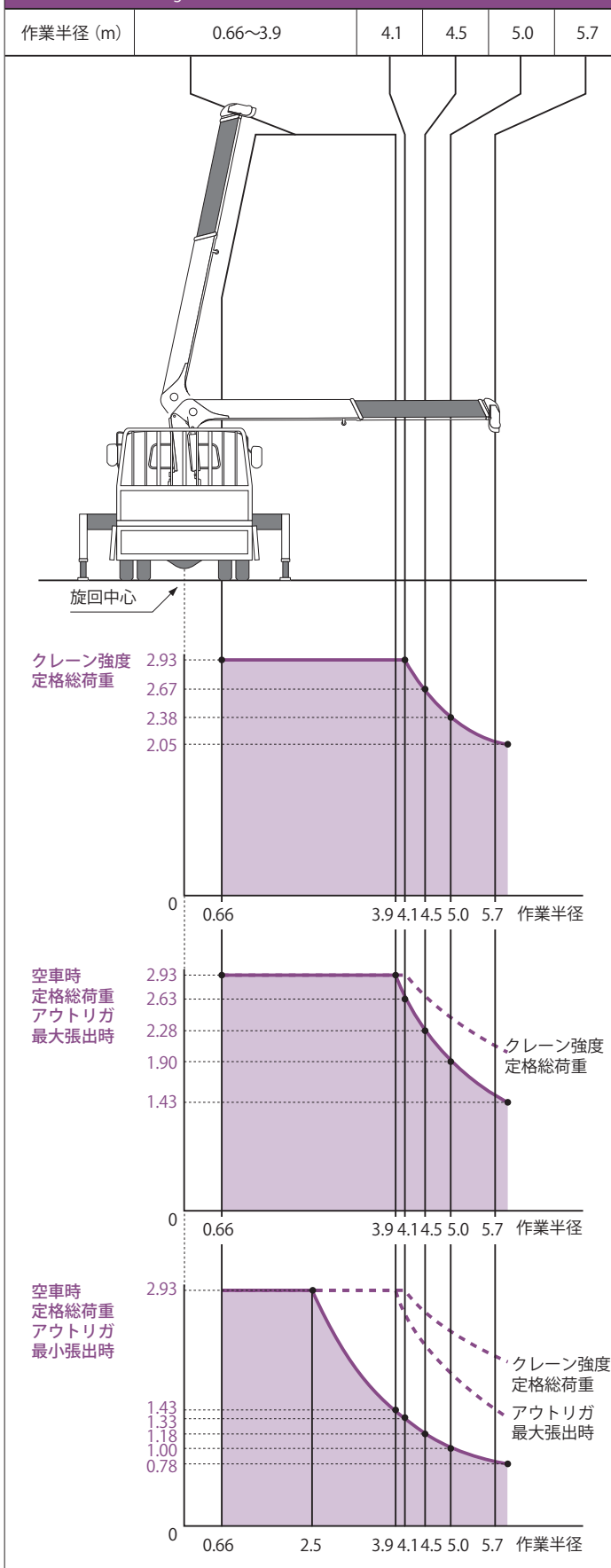


定格総荷重の違い

定格総荷重の違いを図示しています。作業半径と吊れる荷重の関係が、部の面積で表されています。

URG503 (3段ブーム機) / 使用ブーム①+②の場合

[t / 含フック質量30kg ★アウトリガ最大張出時 / 後方・側方吊り / 8トン車架装時]



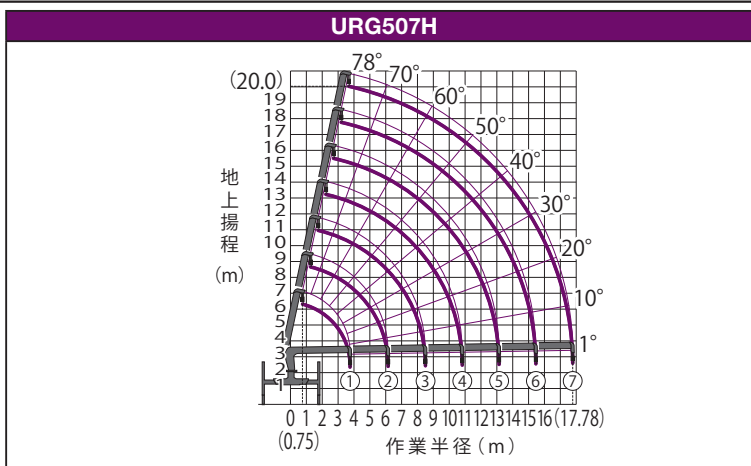
URG500H

主要諸元表

クレーン型式名/ブーム段数	URG507H/7段
架装対象車 (各社)	GW20~25トンクラス (大型車/8~10トン車クラス、中型3軸車/8トン車クラス)
空車時最大クレーン容量	2.93t×3.7m (10トン車クラス) 2.93t×3.1m (8トン車クラス)
クレーン強度最大クレーン容量	2.93t×3.9m
最大作業半径	17.78m
最大地上揚程 (約)	20m
フック巻上速度 (ロープ掛数4)	19m/min (5層目)
ブーム伸長速度 (ブーム長さ)	14.03m (3.99m~18.02m) /32s
ブーム上げ速度	1°~78° /12s
旋回範囲/速度	360° (連続) /2.5rpm
巻上ロープ (構成・種類)	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×103m [切断荷重: 42.4kN (4.32tf)]
ブーム伸縮装置	複動形油圧シリンダ直押し2本+ワイヤロープ式伸縮装置 (2・3段目順次、4・5・6・7段目同時作動)
ブーム起伏装置	複動形油圧シリンダ直押し
巻上装置 ^{※1}	油圧モータ駆動+遊星歯車減速式 油圧モータ内蔵自動ブレーキ
旋回装置	油圧モータ駆動+ウォーム減速+平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ウォームセルフロック
アウトリガ ^{※2}	《横》複動形油圧シリンダ直押し/最大張出幅: 3.4m 最小張出幅: 2.18m 《縦》複動形油圧シリンダ直押し (操作レバーによる左右単独伸縮及び、操作スイッチによる左右同調伸縮) /ストローク: 1,400mm
車両傾斜角度 (約)	10° (車種により異なる)
クレーン操作方式	手動操作レバー及び、ラジコン併用方式
アクセル操作方式	油圧制御式/パワーオート・アクセル (操作レバー連動式) 及び、単独アクセルレバー
フック格納方式	専用スイッチによる自動格納式
旋回ロック方式	PTOレバー連動による自動ロック式
油圧ポンプ	形式: ギヤ形 定格圧力: 20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量: 60ℓ/min
作動油タンク容量	59ℓ
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/デジタル式荷重計/巻過防止装置/荷重指示計/水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープはずれ止め/PTO作動表示灯/ブーム・アウトリガ未格納警報装置/セイフティ、スマートセイフティ仕様: 過負荷警報装置 (強度・転倒) /前方領域検出装置/高さ制限装置]

※1 URG507Hはダブルワイヤロープ押え装置付 ※2 ハイアウトリガ作業は、アウトリガ横を張り出さずに行ってください。

作業範囲図



定格総荷重表

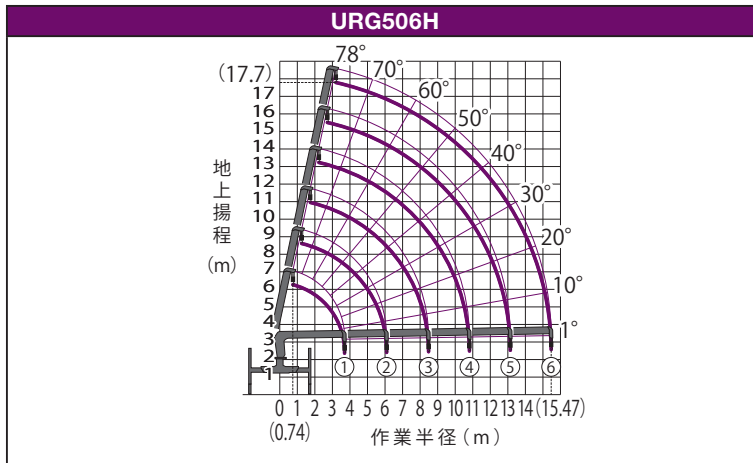
		URG507H																		
使用ブーム	作業半径 (m)	0.75~2.2	2.7	3.5	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	13.0	14.0	15.0	16.0	17.78	
①、 ①+②、 ①+②+ ③	クレーン強度定格総荷重 (t)	2.93	2.93	2.93 (3.9m)	2.53	2.23	1.78	1.43	1.05 (8.5m)											
	空車時 定格総 荷重 (t)	10トン車 クラス アウトリガ最大	2.93	2.93	2.93 (3.7m)	2.13	1.78	1.18	0.93	0.73 (8.5m)										
①+②+ ③+④	クレーン強度定格総荷重 (t)		2.03	2.03	2.03	2.03	1.88	1.55	1.28	1.08	0.93	0.80	0.73 (10.82m)							
	空車時 定格総 荷重 (t)	10トン車 クラス アウトリガ最大		2.03	2.03	2.03	2.03	1.78	1.18	0.93	0.80	0.68	0.58	0.50 (10.82m)						
①+②+ ③+④+ ⑤	クレーン強度定格総荷重 (t)			1.38	1.38	1.38	1.33	1.08	0.93	0.80	0.68	0.58	0.48	0.43	0.38 (13.14m)					
	空車時 定格総 荷重 (t)	10トン車 クラス アウトリガ最大		1.33	1.33	1.33	1.33	1.08	0.93	0.80	0.68	0.58	0.48	0.43	0.38 (13.14m)					
①+②+ ③+④+ ⑤+⑥	クレーン強度定格総荷重 (t)			0.90	0.90	0.90	0.73	0.48	0.38	0.28	0.23	0.18	0.13		作業禁止					
	空車時 定格総 荷重 (t)	10トン車 クラス アウトリガ最大		0.90	0.90	0.90	0.73	0.48	0.38	0.28	0.23	0.18	0.13		作業禁止					
①+②+ ③+④+ ⑤+⑥+ ⑦	クレーン強度定格総荷重 (t)			0.83	0.68	-	0.48	0.33	0.25	0.18	0.13	0.33	0.28	0.23	0.20	0.17	0.14 (15.46m)			
	空車時 定格総 荷重 (t)	10トン車 クラス アウトリガ最大		0.83	0.68	-	0.48	0.33	0.25	0.18	0.13	0.33	0.28	0.23	0.20	0.17	0.14 (15.46m)			
①+②+ ③+④+ ⑤+⑥+ ⑦	クレーン強度定格総荷重 (t)			0.43	0.43	0.38	0.33	0.30	0.26	0.24	0.21	0.20	0.18	0.16	0.15	0.14	0.13	0.12	0.11	0.09
	空車時 定格総 荷重 (t)	10トン車 クラス アウトリガ最大		0.33	0.28	0.26	0.23	0.20	0.19	0.18	0.17	0.16	0.15	0.14	0.13	0.12	0.11	0.10	0.09	0.09

URG500H

主要諸元表

クレーン型式名/ブーム段数	URG506H/6段
架装対象車(各社)	GVW20~25トンクラス(大型車/8~10トン車クラス、中型3軸車/8トン車クラス)
空車時最大クレーン容量	2.93t×3.9m(10トン車クラス) 2.93t×3.6m(8トン車クラス)
クレーン強度最大クレーン容量	2.93t×3.9m
最大作業半径	15.47m
最大地上揚程(約)	17.7m
フック巻上速度(ロープ掛数4)	19m/min(4層目)
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	11.78m(3.93m~15.71m)/28s
ブーム上げ速度	1°~78°/12s
旋回範囲/速度	360°(連続)/2.5rpm
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS(26) B種 φ8mm×91.5m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]
ブーム伸縮装置	複動形油圧シリンダ直押し3本+ワイヤロープ式伸縮装置(2・3段目順次、4・5・6段目同時作動)
ブーム起伏装置	複動形油圧シリンダ直押し
巻上装置※1	油圧モータ駆動+平歯車減速式メカニカル自動ブレーキ [エコプレミアム仕様:油圧モータ駆動+遊星歯車減速式油圧モータ内蔵自動ブレーキ]
旋回装置	油圧モータ駆動+ウォーム減速+平歯車減速式(ボールベアリング支持) ウォームセルフロック
アウトリガ※2	《横》複動形油圧シリンダ直押し/最大張出幅:3.4m 最小張出幅:2.18m 《縦》複動形油圧シリンダ直押し(操作レバーによる左右単独伸縮及び、操作スイッチによる左右同調伸縮)/ストローク:1,400mm
車両傾斜角度(約)	10°(車種により異なる)
クレーン操作方式	手動操作レバー及び、ラジコン併用方式
アクセル操作方式	油圧制御式/パワーオート・アクセル(操作レバー運動式)及び、単独アクセルレバー
フック格納方式	専用スイッチによる自動格納式
旋回ロック方式	PTOレバー運動による自動ロック式
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa(210kgf/cm ²) 定格吐出量:60ℓ/min
作動油タンク容量	59ℓ
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/デジタル式荷重計/巻過防止装置/荷重指示計/水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープはずれ止め/PTO作動表示灯/ブーム・アウトリガ未格納警報装置/セイフティ、スマートセイフティ仕様/過負荷警報装置(強度・転倒)/前方領域検出装置/高さ制限装置

※1 URG506Hはダブルワイヤロープ押え装置付 ※2 ハイアウトリガ作業は、アウトリガ横を張り出さずに行ってください。



作業範囲図

		URG506H																			
使用ブーム	作業半径 (m)	0.74~2.4	2.7	3.0	3.8	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	13.0	14.0	15.47		
①、 ①+②、 ①+②+③	クレーン強度定格総荷重(t)	2.93	2.93	2.93	2.93(3.9m)	2.53	2.23	1.98	1.78	1.43	1.05(8.48m)										
	空車時 定格総 荷重(t)	10トン車 クラス	2.93	2.93	2.93	2.93(3.9m)	2.33	1.93	1.68	1.48	1.18	0.90(8.48m)									
		アウトリガ最大 アウトリガ最小	2.93	2.93	2.53	1.63(3.9m)	1.33	1.13	0.98	0.83	0.63	0.50(8.48m)									
	8トン車 クラス	2.93	2.93	2.93	2.93(3.6m)	1.93	1.63	1.38	1.20	0.93	0.70(8.48m)										
	アウトリガ最大 アウトリガ最小	2.93	—	2.10	1.53(3.6m)	1.03	0.83	0.73	0.63	0.50	0.33(8.48m)										
①+②+③ ③+④	クレーン強度定格総荷重(t)					2.03	2.03	1.88	1.73	1.58	1.28	1.08	0.93	0.80	0.73(10.81m)						
	空車時 定格総 荷重(t)	10トン車 クラス					2.03	2.03	1.83	1.65	1.48	1.18	0.98	0.80	0.70	0.63(10.81m)					
		アウトリガ最大 アウトリガ最小					1.13	0.93	0.73	0.58	0.48	0.38	0.28	0.23	0.18	0.13(10.81m)					
	8トン車 クラス					2.03(4.4m)	1.63	1.40	1.20	0.93	0.78	0.63	0.53	0.48	0.48(10.81m)						
	アウトリガ最大 アウトリガ最小					0.88	0.73	0.48	0.38	0.28	0.18	0.13	作業禁止								
①+②+③ ③+④+⑤	クレーン強度定格総荷重(t)					1.38	1.33	1.28	1.21	1.08	0.96	0.85	0.76	0.70	0.63	0.58(13.14m)					
	空車時 定格総 荷重(t)	10トン車 クラス					1.33	1.33	1.20	1.10	0.95	0.83	0.73	0.65	0.60	0.53	0.48(13.14m)				
		アウトリガ最大 アウトリガ最小					0.93	0.73	0.58	0.48	0.38	0.28	0.23	0.18	0.13	作業禁止					
	8トン車 クラス					1.33	1.33	1.20	1.10	0.93	0.78	0.63	0.53	0.43	0.40	0.33(13.14m)					
	アウトリガ最大 アウトリガ最小					0.68	0.48	0.38	0.28	0.18	0.13	作業禁止									
①+②+③ ③+④+⑤ ⑤+⑥	クレーン強度定格総荷重(t)									0.63	0.63	0.63	0.58	0.53	0.48	0.43	0.38	0.33	0.26		
	空車時 定格総 荷重(t)	10トン車 クラス									0.53	0.43	0.38	0.38	0.33	0.33	0.28	0.28	0.25	0.23	
		アウトリガ最大 アウトリガ最小									0.48	0.38	0.28	0.23	0.18	0.13	作業禁止				
	8トン車 クラス									0.53	0.43	0.38	0.38	0.33	0.33	0.28	0.28	0.25	0.23		
	アウトリガ最大 アウトリガ最小									作業禁止											

定格総荷重表

注意事項 本表は、アウトリガを使用し、クレーンを水平設置した時の性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
 クレーン強度定格総荷重:セイフティ、スマートセイフティ仕様のみ、クレーンに十分な安定度が得られる場合には、本性能まで作業が可能です。
 定格総荷重:本表の性能はフックなど吊具の質量(30kg)が含まれています。 アウトリガ張出幅:アウトリガ中間張出時は、最小張出の性能で作業してください。
 前方領域:前方吊りの定格総荷重は本表の25%です。 ブーム長さ:次のブームが少しでも伸びたら、次の段の性能で作業してください。

- URG507H** 4段目ブーム側板の1つ目の▲マークが3段目ブームから少しでも離れたら5段です。①+②+③+④+⑤の性能で作業してください。
 4段目ブーム側板の▲マークが3段目ブームから少しでも離れたら6段です。①+②+③+④+⑤+⑥の性能で作業してください。
 4段目ブーム側板の2つ目の▲マークが3段目ブームから少しでも離れたら7段です。①+②+③+④+⑤+⑥+⑦の性能で作業してください。
- URG506H** 3段目ブーム側板の▲マークが2段目ブームから少しでも離れたら4段です。①+②+③+④の性能で作業してください。
 4段目ブーム側板の1つ目の▲マークが3段目ブームから少しでも離れたら5段です。①+②+③+④+⑤の性能で作業してください。
 4段目ブーム側板の2つ目の▲マークが3段目ブームから少しでも離れたら6段です。①+②+③+④+⑤+⑥の性能で作業してください。

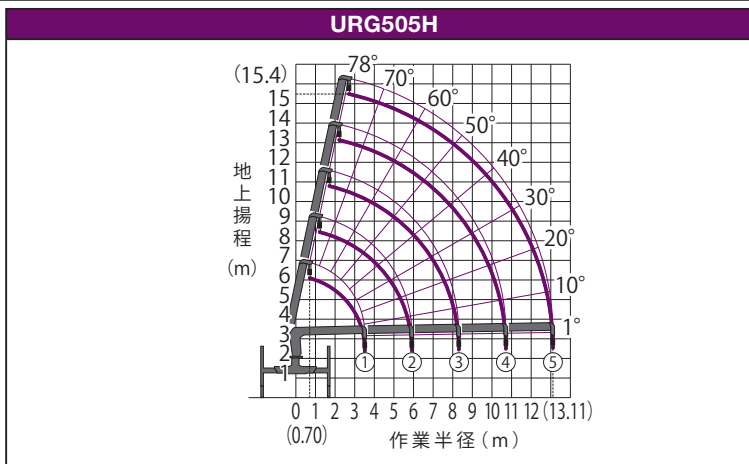
URG500H

主要諸元表

クレーン型式名/ブーム段数	URG505H/5段
架装対象車(各社)	GVW20~25トンクラス(大型車/8~10トン車クラス、中型3軸車/8トン車クラス)
空車時最大クレーン容量	2.93t×3.9m(10トン車クラス) 2.93t×3.6m(8トン車クラス)
クレーン強度最大クレーン容量	2.93t×3.9m
最大作業半径	13.11m
最大地上揚程(約)	15.4m
フック巻上速度(ロープ掛数4)	19m/min(4層目)
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	9.6m(3.75m~13.35m)/26s
ブーム上げ速度	1°~78°/12s
旋回範囲/速度	360°(連続)/2.5rpm
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS(26) B種 φ8mm×81.5m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]
ブーム伸縮装置	複動形油圧シリンダ直押し3本+ワイヤロープ式伸縮装置(2・3段目順次、4・5段目同時作動)
ブーム起伏装置	複動形油圧シリンダ直押し
巻上装置 ^{※1}	油圧モータ駆動+平歯車減速式+メカニカル自動ブレーキ [エコプレミアム仕様:油圧モータ駆動+遊星歯車減速式+油圧モータ内蔵自動ブレーキ]
旋回装置	油圧モータ駆動+ウォーム減速+平歯車減速式(ボールベアリング支持) ウォームセルフロック
アウトリガ ^{※2}	《横》複動形油圧シリンダ直押し/最大張出幅:3.4m 最小張出幅:2.18m 《縦》複動形油圧シリンダ直押し(操作レバーによる左右単独伸縮及び、操作スイッチによる左右同調伸縮)/ストローク:1,400mm
車両傾斜角度(約)	10°(車種により異なる)
クレーン操作方式	手動操作レバー及び、ラジコン併用方式
アクセル操作方式	油圧制御式/パワーオート・アクセル(操作レバー連動式)及び、単独アクセルレバー
フック格納方式	専用スイッチによる自動格納式
旋回ロック方式	PTOレバー連動による自動ロック式
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa(210kgf/cm ²) 定格吐出量:60ℓ/min
作動油タンク容量	59ℓ
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/デジタル式荷重計/巻過防止装置/荷重指示計/水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープはずれ止め/PTO作動表示灯/ブーム・アウトリガ未格納警報装置/セイフティ、スマートセイフティ仕様:過負荷警報装置(強度・転倒)/前方領域検出装置/高さ制限装置]

※1 URG505Hはダブルワイヤロープ押え装置付 ※2 ハイアウトリガ作業は、アウトリガ横を張り出さずに行ってください。

作業範囲図



定格総荷重表

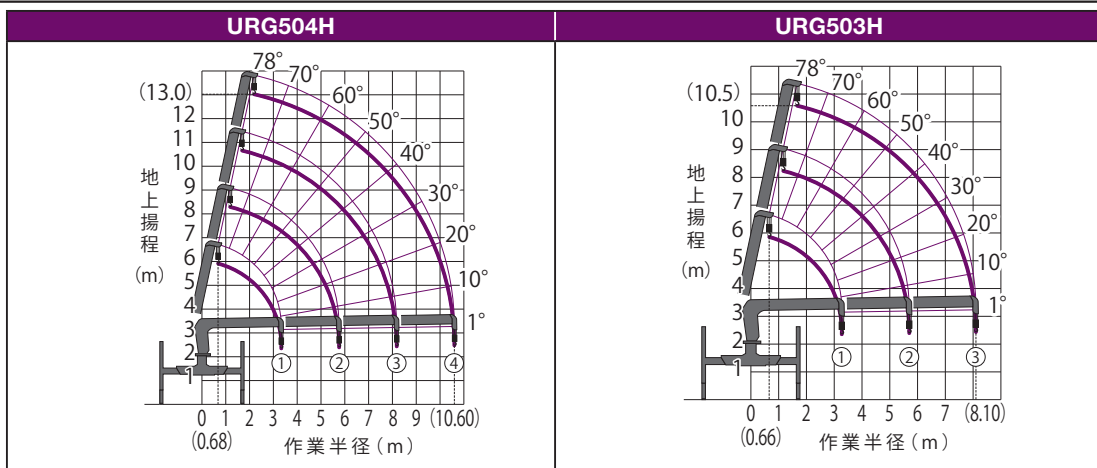
URG505H				0.70~2.4	2.7	3.0	3.6	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	13.11	
①、 ①+②、 ①+②+ ③	クレーン強度定格総荷重(t)	10トン車	アウトリガ最大	2.93	2.93	2.93	2.93(3.9m)	2.53	2.25	2.03	1.78	1.43	1.10(8.31m)							
		10トン車	アウトリガ最小	2.93	2.93	2.93	2.93(3.9m)	2.33	1.98	1.70	1.50	1.20	0.93(8.31m)							
		8トン車	アウトリガ最大	2.93	2.93	2.93	2.93	—	1.98	1.63	1.40	1.23	0.98	0.73(8.31m)						
		8トン車	アウトリガ最小	2.93	—	2.10	1.58	—	1.08	0.90	0.78	0.68	0.53	0.40(8.31m)						
①+②+ ③+④	クレーン強度定格総荷重(t)	10トン車	アウトリガ最大					2.23	2.23	2.05	1.90	1.75	1.40	1.13	0.98	0.83	0.75(10.71m)			
		10トン車	アウトリガ最小					2.03	2.03	1.83	1.65	1.48	1.20	1.00	0.83	0.73	0.68(10.71m)			
		8トン車	アウトリガ最大					1.13	0.93	0.73	0.58	0.48	0.38	0.28	0.23	0.18	0.18(10.71m)			
		8トン車	アウトリガ最小					2.03(4.4m)	1.63	1.43	1.23	0.98	0.80	0.68	0.58	0.53(10.71m)				
①+②+ ③+④+ ⑤	クレーン強度定格総荷重(t)	10トン車	アウトリガ最大					1.43	1.43	1.43	1.43	1.23	1.13	0.95	0.83	0.73	0.65	0.60	0.55	0.58
		10トン車	アウトリガ最小					1.33	1.33	1.20	1.10	1.10	0.95	0.83	0.73	0.65	0.60	0.55	0.50	
		8トン車	アウトリガ最大					0.93	0.73	0.58	0.48	0.38	0.28	0.23	0.18	0.13	0.13	0.13	0.13	
		8トン車	アウトリガ最小					1.33	1.33	1.20	1.10	0.95	0.80	0.68	0.58	0.50	0.43	0.40		
				作業禁止																

URG500H

主要諸元表

クレーン型式名/ブーム段数	URG504H/4段	URG503H/3段
架装対象車(各社)	GW16~25トンクラス(大型車/8~10トン車クラス、中型2軸車・3軸車/7~8トン車クラス)	GW16~25トンクラス(大型車/8~10トン車クラス、中型2軸車・3軸車/7~8トン車クラス)
空車時最大クレーン容量	2.93t×4.1m(10トン車クラス) 2.93t×3.6m(8トン車クラス) 2.93t×3.1m(7トン車クラス)	2.93t×4.1m(10トン車クラス) 2.93t×3.6m(8トン車クラス) 2.93t×3.1m(7トン車クラス)
クレーン強度最大クレーン容量	2.93t×4.1m	2.93t×4.1m
最大作業半径	10.6m	8.1m
最大地上揚程(約)	13m	10.5m
フック巻上速度(ロープ掛数4)	19m/min(4層目)	19m/min(4層目)
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	7.27m(3.57m~10.84m)/21.5s	4.83m(3.51m~8.34m)/17.5s
ブーム上げ速度	1°~78°/12s	
旋回範囲/速度	360°(連続)/2.5rpm	
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS(26) B種 φ8mm×68m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]	IWRC 6×WS(26) B種 φ8mm×55m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]
ブーム伸縮装置	複動形油圧シリンダ直押し2本+ワイヤロープ式伸縮装置(2段目順次、3・4段目同時作動)	複動形油圧シリンダ直押し2本(2・3段目順次)
ブーム起伏装置	複動形油圧シリンダ直押し	
巻上装置	油圧モータ駆動+平歯車減速式メカニカル自動ブレーキ [エコプレミアム仕様:油圧モータ駆動+遊星歯車減速式油圧モータ内蔵自動ブレーキ]	
旋回装置	油圧モータ駆動+ウォーム減速+平歯車減速式(ボールベアリング支持) ウォームセルブロック	
アウトリガ*	《横》複動形油圧シリンダ直押し/最大張出幅:3.4m 最小張出幅:2.18m 《縦》複動形油圧シリンダ直押し(操作レバーによる左右単独伸縮及び、操作スイッチによる左右同調伸縮)/ストローク:1,400mm	
車両傾斜角度(約)	10°(車種により異なる)	
クレーン操作方式	手動操作レバー及び、ラジコン併用方式	
アクセル操作方式	油圧制御式/パワーオート・アクセル(操作レバー連動式)及び、単独アクセルレバー	
フック格納方式	専用スイッチによる自動格納式	
旋回ロック方式	PTOレバー連動による自動ロック式	
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa(210kgf/cm ²) 定格吐出量:60ℓ/min	
作動油タンク容量	59ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/デジタル式荷重計/巻過防止装置/荷重指示計/水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープはずれ止め/PTO作動表示灯/ブーム・アウトリガ未格納警報装置/セイフティ、スマートセイフティ仕様:過負荷警報装置(強度・転倒)/前方領域検出装置/高さ制限装置]	

* ハイアウトリガ作業は、アウトリガ横を張り出さずに行ってください。



作業範囲図

		URG504H														
使用ブーム	作業半径(m)	0.68~2.5	2.6	3.5	3.8	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.60	
①、①+②、①+②+③	クレーン強度定格総荷重(t)	2.93	2.93	2.93	2.93	2.93	2.63	2.35	2.08	1.88	1.53	1.20(8.18m)				
	空車時 定格総荷重(t)	10トン車クラス	アウトリガ最大	2.93	2.93	2.93	2.93	2.40	2.03	1.78	1.58	1.28	1.08(8.18m)			
		アウトリガ最小	2.93(2.7m)	2.03	—	1.68	1.40	1.23	1.08	0.93	0.78	0.63(8.18m)				
	8トン車クラス	アウトリガ最大	2.93	2.93	2.93(3.6m)	2.33	2.03	1.70	1.43	1.30	1.03	0.83(8.18m)				
		アウトリガ最小	2.93	—	1.63(3.6m)	1.30	1.13	0.93	0.83	0.73	0.60	0.50(8.18m)				
	7トン車クラス	アウトリガ最大	2.93	2.93	2.93(3.1m)	1.73	1.50	1.23	1.10	0.93	0.73	0.63(8.18m)				
アウトリガ最小		2.08	2.08	1.60(3.1m)	1.00	0.88	0.73	0.60	0.53	0.43	0.33(8.18m)					
①+②+③+④	クレーン強度定格総荷重(t)			2.13	2.13	2.13	2.13	2.03	1.90	1.78	1.50	1.25	1.05	0.92	0.85	
	空車時 定格総荷重(t)	10トン車クラス	アウトリガ最大			2.03	2.03	2.03	2.03	1.83	1.65	1.48	1.23	1.03	0.90	0.80
		アウトリガ最小			2.03	—	—	1.40	1.23	1.08	0.93	0.78	0.63	0.53	0.50	0.43
	8トン車クラス	アウトリガ最大			2.03	2.03	2.03	2.03	1.70	1.50	1.30	1.03	0.83	0.73	0.63	0.60
		アウトリガ最小			1.68	1.38(4.0m)	1.13	0.93	0.83	0.73	0.60	0.50	0.43	0.38	0.33	0.33
	7トン車クラス	アウトリガ最大			2.03	2.03	—	1.50	1.30	1.10	0.93	0.73	0.63	0.53	0.45	0.43
アウトリガ最小				1.03	1.03	—	0.83	0.73	0.63	0.53	0.43	0.33	0.30	0.25	0.23	

定格総荷重表

		URG503H										
使用ブーム	作業半径(m)	0.66~2.5	2.6	3.5	4.1	4.5	5.0	5.5	6.0	7.0	8.10	
①、①+②、①+②+③	クレーン強度定格総荷重(t)	2.93	2.93	2.93	2.93	2.67	2.38	2.13	1.93	1.55	1.25	
	空車時 定格総荷重(t)	10トン車クラス	アウトリガ最大	2.93	2.93	2.93	2.43	2.08	1.80	1.60	1.33	1.13
		アウトリガ最小	2.93	2.93(2.8m)	1.73	1.43	1.23	1.10	1.00	0.83	0.63	
	8トン車クラス	アウトリガ最大	2.93	2.93(3.6m)	2.40	2.03	1.73	1.50	1.33	1.08	0.90	
		アウトリガ最小	2.93	1.58(3.6m)	1.33	1.18	1.00	0.90	0.78	0.63	0.53	
	7トン車クラス	アウトリガ最大	2.93	2.93(3.1m)	1.78	1.53	1.30	1.13	1.00	0.80	0.68	
アウトリガ最小		2.13	2.13	—	1.03	0.90	0.73	0.63	0.58	0.48	0.40	

⚠ 注意事項 本表は、アウトリガを使用し、クレーンを水平設置した時の性能で、負荷時のブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。

クレーン強度定格総荷重:セイフティ、スマートセイフティ仕様のみ、クレーンに十分な安定度が得られる場合には、本性能まで作業が可能です。

定格総荷重:本表の性能はフックなど吊具の質量(30kg)が含まれています。アウトリガ張出幅:アウトリガ中間張出時は、最小張出の性能で作業してください。

前方領域:前方吊りの定格総荷重は本表の25%です。

ブーム長さ:次のブームが少しでも伸びたら、次の段の性能で作業してください。

URG505H 4段目ブーム側板の▲マークが3段目ブームから離れたら5段です。①+②+③+④+⑤の性能で作業してください。

URG504H 3段目ブーム側板の▲マークが2段目ブームから離れたら4段です。①+②+③+④の性能で作業してください。